

令和5年度第1回学校運営協議会議事録

さいたま市立大谷場東小学校

- 1 日時・場所 [日時] 令和5年5月15日(月) 11:25～12:25
[場所] コンピュータ室

- 2 出席 会長 会田 耕吉 (青少年育成大谷場東地区会長 など)
委員 杉橋 義春 (南浦和三丁目自治会長)
小池 友良 (南浦和東自治会長)
池田 清美 (民生委員・児童委員 など)
加美 あゆみ (チャレンジスクール教室コーディネーター など)
渡邊 明美 (交通指導員)
春山 めぐみ (PTA会長)
杉本 浩一 (元PTA会長)
福戸 美帆 (前PTA会長)
渋谷 恒 (南浦和公民館長)
片岡 光子 (学校地域連携コーディネーター)
船田 敦史 (校長)
砂庭 幸子 (教頭)

欠席 委員 大條 健二 (PTA顧問)
八坂 和典 (大谷場中学校長)

3 次第

(1) 令和5年度学校経営方針等について

(2) 「大谷場東小学校いじめ防止基本方針について

- ・いじめは絶対に許さない。全児童が、安心して明るい学校生活を送ることができるよう、児童を、守っていく。本校では、学校教育目標である『かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成』のもと、道徳教育と人権教育の重視(いじめのない学校学級づくり)を推進している。

4 議事概要

(1) 「児童のあいさつ」について

- ・昨年度から「児童のあいさつ」が少ないことが議題で上がっていたが、児童には強制するのではなく、自分から明るく挨拶ができ、コミュニケーションがとれるようになってほしいと考えていた。
- ・今年度は委員の方々に現在の置かれている立場で児童があいさつ出来るようになるため

には「何が必要か、何が出来るか」を熟議した。そして第2回の学校運営協議会で成果を発表していただくこととした。

(2) 熟議について

議題：「児童のあいさつについて」

グループ1（会田委員、春山委員、渋谷委員、砂庭委員）

<主な意見>

- ・防犯の巡回をしている際に挨拶するが、顔を知らない人に挨拶するのは難しいので、顔を知れるようにする。
- ・あいさつの動機付けをするため、「週、月ごとのクラスの挨拶チャンピオンを決める」、「あいさつ頑張ったシール」なども良いと思う。
- ・家庭でのあいさつ「おはよう、おやすみなさい」などの基本が大事と思う。
- ・14時30分の見守り放送で「あいさつ」の奨励放送をする。
- ・地域でふれあう機会（行事等）を通して、声を掛け合い、関係性を作る。

グループ2（小池委員、渡邊委員、福戸委員、船田委員）

<主な意見>

- ・子ども110番の家の方に防犯ベストを配布し、可能な限りの巡回をお願いする。
- ・ランドセルの中身を軽くしてはどうか。荷物を減らすことであいさつをする余裕が生まれるのではないかな。
- ・児童自身にもあいさつに関する具体的な取組を考えてもらう。代表委員会に働きかけをしていく。
- ・学校には子どもたちに対し、「なぜ挨拶をするのか」といった目的や意義を伝えてほしい。ただ「あいさつをしましょう」では子どもたちには伝わらない。
- ・家庭における朝の挨拶を徹底することが大切。各家庭における朝の挨拶を徹底することが大切。各家庭において保護者から働き掛けをお願いしたい。

グループ3（杉橋委員、加美委員、岩野委員）

<主な意見>

- ・町内の行事がある時に積極的に参加し地域の人顔を覚えてもらう。
- ・名札や団体が分かるような表記があると良い。
- ・あいさつすると好印象になると伝えていく。
- ・家庭でもあいさつと返事をする。
- ・同じ中学校区の小学校でも、活動を共有していく。
- ・学校にいる大人には挨拶をする。
- ・活動の内容を掲示板で知らせることができる。
- ・各団体の定例会で活動を紹介する。

・スタッフに活動を伝える。(チャレンジスクール)

グループ4 (池田委員、杉本委員、片岡委員)

<主な意見>

・児童、教職員に地域の方々の顔を覚えていただくために、関係団体の写真を撮り、校内に掲示する。

・地域の人にも児童が安心してあいさつできるよう、校内では名札を付けたり「ながら見守り」に参加や地域行事などの時も、地域の人と分かるようにすると安心して声をかけられると思う。

・あいさつは家庭が基本なので朝起きたら、まず「おはよう」と家族で元気にあいさつすると良いと思う

・「民生委員・自動委員の会議を開催したい。

上記意見を受け、次回(第2回学校運営協議会に実行または、働き掛けが出来ると思う事柄。(全体としての考えや方針等を記載)。

①家庭での朝の挨拶を徹底する。(保護者)

②地域の行事等で顔を覚えてもらい安心してもらえるように名札や団体の目印になるようなものをつけ、「地域の人」と分かるようにし、安心してあいさつが出来るようにする。(地域)

③学校関係団体やボランティアの方々の写真を校内に掲示する。(学校)

④各団体や近隣小学校とも連携して、本校での取り組みを共有してもらおう。(学校)

⑤あいさつの目的や意義を児童に伝える(家庭・学校)

(3) 事務連絡

- ・今年度の学校行事予定について
- ・今後の学校運営協議会の日程について

5 今後の方向性

・今回、意見が出された中で、第2回までにどんなことを実行できたか話し合い、その成果を考えてみる。

6 次回開催予定 [日時] 令和5年10月16日(月) 11時15分～12時15分

[場所] 会議室